

9月2日（日）開催「事業説明会」参加者からの質問【回答】

1 活動日について

- (1) 通常、フルタイムで仕事をしている場合でも、直前にならないと活動可能な日ははっきりとわからないが申込をして問題ないか。
- ⇒ 問題ありません。現時点でわかる範囲で活動可能な曜日を記載ください。
- (2) 合計5日以上は、連続5日以上か、トータルで5日以上であれば良いのか。
- ⇒ 期間中トータル5日以上であれば、大丈夫です。
- (3) 活動する曜日はボランティアが選ぶことができるのか。
- ⇒ 活動する日を区（事務局）からボランティアにお示しした後、ボランティアの都合を確認したうえで、実際に活動する日を調整します。

2 語学力について

- (1) スポーツ分野の業務内容は、ブラジルオリンピック選手団の事前キャンプ受入れとあるが英語が話せることが望ましいのでしょうか。
- ⇒ 活動場所には、国際交流分野のボランティアを必ず1名以上配置することを予定しています。よって、外国の選手等から何か依頼を受けた場合は、国際交流分野のボランティアが話を受けて訳した上で、スポーツ分野のボランティアにつなぐこととなります。よって、英語を話せることは望ましいですが、必須ではありません。
- (2) 国際交流分野について、英語やポルトガル語のレベルはどの程度を求めているのか。
- ⇒ 英語のスキルですが、英検2級、TOEIC600以上のレベルを目安とします。ただし、長期に亘る外国在住経験等があり、資格はなくても語学が堪能な方もいらっしゃると思います。個々の能力については、応募申込書や面接で確認させていただきます。

3 ボランティアリーダーについて

ボランティアリーダーの活動期間、時間はどれくらいの長さになりますか。

⇒ スタッフ（リーダー以外）の方と同じと考えてください。ただし、ボランティアリーダーからの意見を聴取するためにスタッフの方とは別にミーティングの機会などを設ける可能性はあります。

4 活動場所について

スポーツと国際交流分野の活動場所は、区外になる場合もあるのか。

⇒ スポーツ分野は、区内だけが活動場所になります。国際交流分野も基本的には区内が活動場所ではありますが、ブラジルオリンピック選手団に帯同する場合は区外に行くこともあり得ます。

5 大会ボランティア、都市ボランティアとの役割分担

大会ボランティア、都市ボランティアとおおたウエルカムボランティアの役割分担は。

⇒ 大会ボランティアや都市ボランティアとは、活動場所や活動内容が違うとお考えください。但し、羽田空港などでは、大会ボランティア、都市ボランティア、おおたウエルカムボランティアが混在する可能性はあります。

おおたウエルカムボランティアは、区独自のボランティアなので、大田区の観光 PR や大田区が受入れを行うブラジル選手団の事前キャンプ受入補助をしていただきたいと思います。

6 面接・選考について

- (1) 応募を希望する分野は、複数書いてもよいとのことであるが、分野の希望は通ると考えてよいか。
 - ⇒ 第1希望の分野で合否を判定します。第1希望の分野で不合格になった場合に、第2希望の分野で合否を判定します。
- (2) 応募申込書に在住・在学・在勤西暦何年からと書いているが、全て西暦で記載するのか。
 - ⇒ 西暦、元号どちらでも構いません。ただし、署名欄だけは元号で書いた際に平成を「H」と略さず記入願います。
- (3) 面接選考は11月7日からいつまで行っているのか。
 - ⇒ 応募者数によりますが、11月下旬には終了する予定です。
- (4) 面接日の都合がつかなかった場合は、考慮していただけるのか。
 - ⇒ 各日の面接回数には限りがあるので、全てにお応えできるかわかりませんが、できる限りご希望に沿うようにいたします。
- (5) 国際交流分野の面接は、英語で自己紹介などを行うのか。
 - ⇒ 語学力については、応募申込書に記載の資格や滞在歴等で記載いただいた内容を日本語でお伺いする予定です。

7 採用後の研修について

2020年はボランティア休暇を取得できる見込みであるが、それまでの研修や2019年の活動で仕事を休めるかどうかわからない。研修の曜日は決まっているのか。

⇒ 平日と休日で受講できるように準備をしています。